

竹内俊平

ピアノ三重奏コンサート

～ウィーンより2人の演奏家を迎えて～



フランツ・ゾーゲルト
(ヴァイオリン)



竹内俊平(ピアノ)



テイル・シュスラー(チェロ)

《Program》

エルガー 愛の挨拶(Violin)
クライスラー 愛の喜び、愛の悲しみ(Violin)
シューマン アダージョとアレグロ op.70(Cello)
W.A.モーツァルト ピアノ三重奏曲 K.548 ハ長調
E.ショーソン ピアノ三重奏曲 op.3 ト短調

●チケットぴあ



Youtube登録者50000人のピアニスト竹内俊平と
ウィーン放送交響楽団の名手たちとの競演！！

●イープラス eplus.jp (スマートフォン
/PC/ファミリーマート店舗)



2025年 11月16日 (日)

開場 14:30 開演 15:00

会場：五反田文化センター 音楽ホール

全席自由

一般 6000円

学生 3000円

お問合せ：shumpei.contact@gmail.com

主催：ポエム企画

後援：オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京 招聘・協力：ソレイユ音楽事務所

～音楽の都ウィーンより2人の演奏家を迎えて、本場の音色を味わう～



■ 竹内俊平 (ピアノ) Shumpei Takeuchi -Piano-

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業、同大学院修士課程修了。ショパン音楽大学、モスクワ音楽院にてディプロマ取得。ロシア、ポーランド、スペイン、ドイツ、フランス、イタリア、オーストリア、アメリカ合衆国など世界各国を巡り研鑽を積む。2015年、ザルツブルグ、ミラベル宮殿「大理石の間」にて演奏会に出演。2018年、スペインの音楽祭「Beyond the music」に講師として参加。2019年、ウィーン放送交響楽団の首席奏者らで構成される「ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団」と白寿ホールにて共演。2023年、CD「J.S.バッハ：平均律クラヴィーア曲集第1巻」をリリース。Youtubeチャンネル「SHUMPEI PIANO CHANNEL」ではピアノレッスン動画や演奏動画をアップロードし、チャンネル登録者数は50000人を超える人気チャンネルとなっている。東京都在住。

■ フランツ・ズィーゲルト (ヴァイオリン) Franz Siegert -Violin-

1981年ドレスデン生まれ。2009年よりウィーン放送交響楽団のコンサートマスターを務める。16歳よりトロッシゲン音楽大学の高才能クラスでドルフ・ランプ教授に師事、その後ウィーン国立音楽大学でクリスティアン・アルテンブルガー教授に師事、2009年最高位の賞を得て卒業する。在学中からグスタフ・マーラー青少年管弦楽団のコンサートマスターを務め、2007年にはヨーロッパ文化財団賞を受賞する。またバイエルン国立歌劇場、バイエルン国立管弦楽団、フィルハーモニア管弦楽団（ロンドン）、ウィーン室内管弦楽団、グルベンキアン管弦楽団（リスボン）、バスク国立管弦楽団（サン・セバスチャン）のゲストコンサートマスターとして招かれる。名指揮者クラウディオ・アバドの招待で、ポーニャのモーツァルト管弦楽団にも在籍。2018カルクリーナ・ピアノトリオのメンバーとしてアメリカツアーを行う。2018年よりリンツのブルクナー管弦楽団のゲストコンサートマスターにも就任。

■ テイル・シュスラー (チェロ) Till Schüşler -Cello-

シュトゥットガルトに生まれる。8歳で兄妹とのピアノトリオをはじめ、公の演奏活動を行う。ケルン国立音楽大学にてクルト・ヘルツブルッフ、ウィーン国立音楽大学にてパレンティン・エルベンの両教授に師事。その間、アマデウス弦楽四重奏団、アルバン・ペルク弦楽四重奏団にも師事。1989年ハーグ国際音楽コンクールなど数々のコンクールで受賞。ウィーン室内管弦楽団首席チェロ奏者を経て、現在ウィーン放送交響楽団奏者。また室内楽奏者としてもウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団奏者として度々来日する他、多種の編成でヨーロッパ、アジアの各地で活躍。演奏の傍らウィーン・プライナー音楽院の教授を経て、夏期講習、マスタークラスなどで後進の指導に当たる。

【会場へのアクセス】

五反田文化センター 音楽ホール

- JR山手線「五反田駅」徒歩15分
- 東急池上線「大崎広小路駅」徒歩10分
- 東急目黒線「不動前駅」徒歩7分

